

# 令和4年6月分「市民の声」一覧

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月2日	6月16日	<p><b>食のイベント</b>            沼津市では来年100周年を迎えてSea級グルメのイベントを開催する。            このイベントは海の幸を利用したイベントと聞く。            その時に先日開催していた港の街バルなどのイベントを一堂に集めて実施したらどうだろう。</p>	<p>Sea級グルメ全国大会は、来年の10月28日(土)、29日(日)の2日間、沼津港(みなとオアシス沼津)で開催します。このイベントは、全国のみなとオアシスに登録している港から出店があり、各地の水産物を使った自慢の料理(Sea級グルメ)が販売され、そのNo.1を来場者の投票によって決定するもので、全国から多くの来場者を見込んでおります。            5月28日(土)に開催された、ぬまつ港の街バルは、ぬまつ港の街BAR実行委員会の皆様が主催しており、例年多くの来場者でにぎわっております。            市制100周年という記念の年に多くの方に訪れていただくよい機会であることから、本市の魅力を感じ、満喫していただけるよう、ご提案いただいた他のイベントと同時開催も含め、よりよい大会となるよう関係団体等と検討してまいります。</p>	水産海浜課
6月3日	6月29日	<p><b>アスクラロ沼津への支援</b>            今回の照明の改修に公金投入する意味が分からない。            アスルで市内が盛り上がっているのを見たことがない。            ごくごく一部の市民のために私の払った税金を使わないでほしい。            2千万円もあるなら穴だらけの、センターラインも消えてる道路をなんとかして。            こどもが通う学校の雨漏りを直して。            下水料金下げて。            夜に歩くのが怖くなる暗い歩道を明るくして。            あちこちの渋滞をどうにかして。            言い出したらきりがない。            地元をたいして愛されていないサッカーチームに投入する金があるなら、もっとやることがあるでしょう。            地元を愛されているというなら、試合の日に駅前でユニフォーム着た人を見かけないのはなぜ? 学校や会社でチームや選手の話が出ないのはなぜ?            チームはラブライバーしか見ていないってサッカーファンの間では有名な話。            おまけにクラブは債務超過で照明直さなくても近々退会の危機にあるじゃないですか。            そうしたらまた税金投入するの?</p>	<p>アスクラロ沼津への市の支援に対し、貴重なご意見をいただきありがとうございます。            今回の愛鷹競技場の照明改修は、Jリーグのスタジアム基準に適合させるための改修ですが、サッカーだけでなく陸上やその他の大会の開催にも資する、市のスポーツ振興の観点からも必要な改修と考えています。            これらスポーツの振興により、例えば、トップアスリートと子どもをはじめ市民との交流による豊かな地域社会の形成や、スポーツを活用した観光交流人口の拡大による地域経済の活性化など、地域にとって多くの効果があることから、市では「スポーツを活用したまちづくり」を推進しています。            アスクラロ沼津は、市内において、選手やコーチが楽しくサッカーや運動を小学校児童に教える巡回サッカー教室「全力教室」や、自閉症児サッカー教室「みんななかま」、脳性まひ児サッカー教室「CPスクール『アスパラ』」等障がい児対象の教室、沼津市老人クラブ連合会「すこやか沼津」や沼津社会福祉協議会等と連携した高齢者対象のスポーツイベント、千本浜海岸での清掃奉仕活動「全力! 千本浜クリーンアップ作戦」、災害時に活躍できる人材育成のための勉強会「全力防災隊」等を定期的に開催するなど、約30社の提携企業とともに数々の社会連携活動にこれまで取り組んできております。相手チームの応援に訪れた市外の方に対しても、市内観光案内のブースや市内飲食店の出張ブースを設置するなど、市内経済の活性化にも努めております。            以上のことより、市では、Jリーグクラブであるアスクラロ沼津と連携しつつ、「スポーツを活用したまちづくり」を進めてまいりますので、ご理解のほど、よろしく願いいたします。</p>	ウィズスポーツ課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
6月8日	6月23日	<p><b>貸出カードとマイナンバーカードの連携について</b>            せっかくマイナンバーカードを発行しているのに有効活用されていないと感じます。</p> <p>図書館の貸出カードをマイナンバーカードにすれば、マイナンバーカードの活用になります。</p> <p>他の自治体では実施されている所もあるので検討願います。</p>	<p>日頃から図書館をご利用いただきありがとうございます。            マイナンバーカードは、社会基盤として幅広く活用が検討されており、今後、行政サービスの利便性に寄与していくものと考えております。</p> <p>図書館での活用につきましては、マイナンバーカードの普及状況や図書館等の公共機関でのマイナンバーカード利用のニーズ等を勘案した中では、現時点での導入は考えておりませんが、今後、社会の変化に併せ、マイナンバーカードの普及とともに多面的な利用が図られる様になった際には、導入について検討してまいりたいと考えております。</p>	図書館
6月9日	6月28日	<p><b>香陵武道館「婦人弓道教室」の存続を求める嘆願書</b></p> <p>香陵武道館の弓道教室に通わせていただいている市民です。この度、総合体育館の新設に伴い、弓道教室がなくなってしまうかも知れないというお話を耳にしました。本日は、弓道教室の存続をお願いしたく筆を取りました。私が弓道教室の門を叩いたのは8年前、広報沼津に掲載されていた「体育協会主催スポーツ教室」の募集ページを見たことがきっかけでした。この弓道教室は女性が対象であり、幅広い年齢層の方々が在籍しているにも関わらず上下関係がなく、皆さん和気あいあいとし新人の私を暖かく迎えて下さいました。初心者の方は道具を一切持っていませんでしたが、教室が所有する弓矢などの弓道具を一式貸し出して下さいました。初心者が初めから道具を揃えるのはハードルが高いため、この対応には本当に助かりました。極端にいえば誰でもお話し感覚で始めることができ、合わなければやめることができるシステムです。当初、自分も弓道を続けられるか心配もありましたが、先生方の指導の的確さやメンバーの方々の励ましにより、続けられることを確信し、自分用の弓道具を揃え始めるに至りました。「弓道」という日本古来からある伝統的な武道は、自ら始めるには敷居が高すぎますが、こうした“来るものを拒まない”スタイルの教室があることで、弓道を志す人々の裾野を広げていけるのではないかと感じます。実際に、私はこの教室のおかげで弓道を始めることができました。</p> <p>その後、私は出産・子育てに追われて弓道教室を一時離れることになりました。その間、一昨年から続く新型コロナウイルスの影響により、私たちは本当に多くのものを失いました。通い慣れたお店が何軒も閉店し、人との交流も少なくなり、家以外には居場所が無い、というような閉塞感と孤立感を体験しました。以前から当たり前のよう存在していたものが、簡単に姿を消してしまう寂寥感と虚無感。そんな中で、私はようやくこの4月、この弓道教室に復帰することができました。4年ぶりの弓道教室は、以前のような暖かさで迎えてくださり、先生方、メンバーの皆様も和気あいあいとし、とても平和でした。この時ほど、コミュニティのありがたみを感じたことはありませんでした。昔で同じ目的を持って同じように集うこと、高みを目指し、励ましあうこと。コロナ禍で体験した孤立感や閉塞感がなければ、この有り難みを知ることができませんでした。</p> <p>現在、この教室は5名の先生が指導して下さっています。3ヶ月間、週2回(火・木 10:00～11:30)の受講料は4000円と格安であり、このコストで教室を運営して下さっているのは先生のご尽力のおかげであると思います。今後少くとも受講料が上がることも、それだけの価値のある教室だと思います。現在の生徒数は18名ですが、過去多い時は30名近くが在籍していました。きっと、今後もこの教室は「これから弓道を始めたい」という方の足がかりになるはず。</p> <p>「総合体育館の新設」という事業は、市民に希望の光を照れてくれるものだと思っています。大義の前には、少数派の意見など取るに足らないものでしょうか？私達はコロナ禍で多くのものを失いました。これ以上、居場所を無くす経験をしたくはありません。どうか、このコミュニティを無くさないで下さい。どうか、この優しく素朴な、歴史のある弓道教室を存続させて下さい。是非ご検討いただきたく、よろしく願い申し上げます。</p>	<p>本市といたしましては、「スポーツのまち沼津」の取り組みを進めている中で、競技人口の増は主要テーマの一つであり、中でも沼津市スポーツ協会と各競技団体が連携して実施しているスポーツ教室の意義は大変重要なものと考えております。総合体育館の建設にあたっては、計画段階からスポーツ協会を通じ、弓道連盟を含む各競技団体と協議する中で施設に必要な機能等について決定してまいりました。</p> <p>また、弓道連盟からの要望を踏まえ、弓道の普及や通行する方が興味関心を持つことができるように、より多くの方の目に触れる場所に配置したほか、10人立ての規模で配置するなどの仕様としております。</p> <p>ご心配いただいております弓道教室の存続につきましては、教室で使用する器具等の保管場所について、総合体育館の施設内に保管場所の確保が困難なことが、教室をなくしてしまう可能性があるかと判断された理由の一つではないかと類推します。こちらにつきましては、施設利用の公平性を確保するため教室を開催する各競技団体に対し、持ち帰りしていただくようお願いしております。</p> <p>現在、市民体育館を中心に実施されている各スポーツ教室につきましては、ご理解のとおり、沼津市スポーツ協会が主催し、協会に所属する各競技団体が競技人口の増大、競技力の向上などを目的として教室の企画、運営を行っています。</p> <p>香陵武道場にて実施されている「弓道教室」につきましても、弓道連盟が実施しているものとなります。</p> <p>市としまして、弓道教室は競技人口の増加を担う重要なものと認識しており、新たに建設される総合体育館においても、これらの教室が引き続き実施いただけるよう、いただいたご意見をスポーツ協会及び弓道連盟にお伝えすると共に、強く働きかけてまいります。</p>	総合体育館整備室 ウィズスポーツ課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月10日	6月17日	<p><b>水道週間について</b>  6/6だったと思いますが、特設で水道〇〇キャンペーンみたいな事をされていました。  目的を聞くと水道利用促進と言っていましたが、パネル展示と相違があったので、問い詰めたところ配管老朽化の改修費用が足りないので水道利用促進のためとおっしゃっていました。  目的と、実施している事がちぐはぐです。  アイデアはたくさんありますので、コンサルやアドバイスを聞いて頂く機会を設けて頂けたらとおもいます。</p>	<p>この度は、水道週間のパネル展にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。  水道週間は、毎年6月1日から7日までの一週間、厚生労働省や各都道府県、各市町による様々な広報活動を通じて、利用者の皆様に水道事業への理解と関心を深めていただくことを目的に実施しております。  本市におきましては、本地域における水道事業の歴史やご自宅への給配水のしくみ、災害時における防災対策等のほか、水道料金や水道施設の老朽化等の現状や課題など、様々な内容を広く皆様に知っていただけるよう、パネル展により紹介させていただきました。  また、安全でおいしい沼津の水の魅力について再発見していただき、利用促進を図るため、「ぬまづの水(ペットボトル)」を配布すると共に、6月2日には玄関前ピロティにおいて、ぬまづの水を使用した呈茶サービスを実施したところでした。  多くの皆様に沼津の水道事業について理解を深めていただけるよう、機会を捉えて様々な方法で取り組んでおりますが、その他、効果的な方策等がございましたら、参考にさせていただきたいと考えております。</p>	水道総務課
6月10日	6月22日	<p><b>タクシー等の高齢者定額利用サービスの検討・実施</b>  昨日(6/8)ニュースで「タクシー等の高齢者定額利用」の実証試験が静岡市で行われていることについて知りましたが、沼津市においても検討・実施をお願いしたいと思います。</p> <p>私もいずれ運転免許証(以下、免許)の返納をしなければならない高齢者ですが、その後の生活に不安を感じております。  日用品も含め買い物は郊外型ショッピングセンターが主体となっていること、通院などの頻度が増していくであろうこと、ちょっとした荷物の持ち運びも体力的に大変さが増しつつあることなど先々のことを思うと心配になります。バスなどの交通手段の充実もありたいのですが、ドアツードアの車に勝るものはなく天気の悪い日、暑さ・寒さを考えればなおさらといえます。こうした中、定額で恒常的かつ公にタクシーが利用できたならば免許返納後の不安やストレスから相当解放されると期待されることとします。</p> <p>現在、沼津市においては免許返納後、一定額の補助をしていただけると認識していますが、一時的なものに過ぎず先々の生活に十分とはいえないと懸念します。社会安全の観点からも恒久的な高齢者福祉の充実にも寄与するであろう本取り組みについてご検討をお願いします。</p>	<p>ご提案をいただきました「タクシー等の高齢者定額利用の実証実験」につきましては、本市としましても、タクシーの新たな活用の取組のひとつであると認識しており、タクシーの稼働率が低い平日の昼間の時間帯を活用した取組であり、注目しております。</p> <p>本取組は高齢者等の利便性向上に繋がる一方で、バスや他のタクシー事業者など、他の公共交通機関への影響を懸念する声も伺っております。</p> <p>今後、様々な観点を踏まえ、公共交通協議会作業部会の場において、公共交通事業者と議論してまいります。</p> <p>また、本市では、「沼津市地域公共交通計画」にて、路線バスによるサービスが十分に行き届いていない地域や時間帯において、機動性のあるタクシー車両を用いた輸送サービスを検討するなど、多様なニーズに対応したタクシーの活用を位置付けており、移動に不安を抱えている市民の皆様のニーズに寄り添った新たなタクシーの活用について検討しております。</p> <p>今後も、市民の皆様のご意見を伺いながら、誰もが安心して移動できるサービスを提供できるよう、努めてまいります。</p>	まちづくり政策課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月10日	6月29日	<b>アスクラロ沼津の照明、市が負担</b> アスクラロ沼津さんの照明を2000万円市が負担の件について、アスクラロ沼津さんは試合によっては1人ベンチメンバーを余らせて試合に臨んでいるので、その1人を2000万円寄付してくれるサッカーのうまい人を募集かけて、それでも無理だった場合に市が負担はどうでしょうか？	アスクラロ沼津への市の支援に対し、貴重なご意見をいただきありがとうございます。  この度の愛鷹競技場照明改修に関するクラウドファンディングでは、目標の3,000万円を大きく超える4,000万円超の寄附が集まり、アスクラロ沼津に対する多くの市民・県民、企業の皆様の思いを市としては再認識したところです。 アスクラロ沼津が存在することにより、例えば、トップアスリートと子どもをはじめ市民との交流による豊かな地域社会の形成や、スポーツを活用した観光交流人口の拡大による地域経済の活性化など、地域にとって多くの効果があることから、市としても出来る限りの支援をしていきたいと考えておりますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。	ウィズスポーツ課
6月10日	6月22日	<b>大岡市民窓口事務所(大岡地区センター)の喫煙位置について</b> 利用者出入口の直近に在り、副流煙、臭いが濃く漂い、非常に不快だ。公共及び公共性の高い施設、敷地内が軒並み全面禁煙を掲げ始めている中で、非常に前時代的感覚による位置決定であり、怒りと共に、嘲笑と悲嘆も感じている。非喫煙者への配慮が足りない現状を、是非とも改めて頂きたい。	この度は、大岡市民窓口事務所(大岡地区センター)の喫煙場所について、不快な思いを抱かせてしまい、誠に申し訳ございませんでした。 大岡市民窓口事務所は、地域コミュニティ施設である大岡地区センターと併設であり、同地区センターは、指定管理者である大岡コミュニティ推進委員会が管理・運営を行っております。 健康増進法では、地方公共団体の行政機関の庁舎において、喫煙する場所が受動喫煙を防止するために必要な措置がとられた場所に限定されており、大岡地区センターではそのような喫煙場所の設置ができないため、同地区センターの指定管理者である大岡コミュニティ推進委員会に対し、6月13日に灰皿を撤去するよう指示し、6月15日に現地において撤去されていることを確認いたしました。 今後も、大岡コミュニティ推進委員会と連携し、地域住民の皆様に快適にご利用いただけるよう、同地区センターの適切な管理・運営を徹底してまいります。	地域自治課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
6月13日	6月29日	<p><b>沼津市の給食費について</b>            コロナや戦争の影響で全国的に物価が高騰し家計を圧迫しています。            ご飯をまともに食べられない家庭の子も多くいると聞いています。            子供達の健康を守るための給食費の無償化を検討していただきたいです。            すでに全国のいくつかの自治体では中学までの給食費の無償化が実施されています。            ぜひとも沼津市もこれに続いていただきたい。            ご検討よろしくお願い致します。</p>	<p>日頃より、学校給食に対しご理解、ご協力をいただきありがとうございます。            学校給食については、学校給食法に基づき、職員の人件費や施設、設備に要する経費以外は保護者の負担とされており、受益者負担の原則から食材にかかる経費については、学校給食費として保護者の皆様にご負担をお願いしております。            なお、本市では経済的な理由でお困りの保護者には、給食費など学校にかかる費用を援助する「就学援助制度」により支援しているところです。            しかしながら、新型コロナウイルス感染症やウクライナ紛争等の影響により、国際情勢が不安定な状況となり、国内でも物価高騰が続いております。            特に子育て世帯においては、家計のやり繰りに大変ご苦労しているものと推察いたします。            そこで本市では、本来物価高騰に併せて値上げをせざるを得ない給食費を据え置くとともに、本年10月から来年3月までの半年間ではありますが給食費を無償にすることいたします。            今後も児童生徒をはじめ保護者の皆様の生活を支援し、子供たちの福祉の向上及び教育の充実に努めてまいりますのでご理解ご協力をお願いいたします。</p>	学校教育課
6月13日	6月22日	<p><b>悪臭について</b>            岡一色に住む者です。            夜になると牛糞の臭いだと思うんですが、すごく臭いです。            家の中にまで入ってきてとても不快で、臭いで起きてしまうほどです。            以前の市民の声でもこの件について相談されてる方がいましたが、それから改善などはされたんでしょうか？            しょうがないのかもしれませんが、どうか改善お願いしたいです。</p>	<p>日頃より、市政にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。            ご意見をいただきました、岡宮、岡一色周辺の悪臭の発生源は、周辺の畜産農場や堆肥舎であると考えられます。その中でも、風向きや気温等によって特に広範囲に臭気の影響を与えていると思われる事業所には、これまでも継続的に臭気対策について指導・助言を行ってまいりました。そのような経過のなか、事業者においては、昨年度、新たに遮蔽物を設けて臭気の放出を抑制する対策を施し、また、今年度は消臭効果のある薬剤を散布する装置を導入してさらなる臭気対策を実施する予定となっております。            畜産農業の性質上、臭気が発生そのものは避けられませんが、今後も引き続き、県や市の農業関連部署と連携して、事業者に対し指導・助言を行い、臭気の抑制を図ってまいります。</p>	環境政策課



受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月13日	6月29日	<p><b>愛鷹運動公園電灯改修工事市が負担することについて</b>          アスクラロのJリーグ存続の為に愛鷹運動公園競技場の照明を明るくしないとイケないのはいづぶん前からニュースになっていました。          不足額を沼津市の税金から出すとのこと、なぜ？？          今アスクラロは強くない。頑張ればJ2に行かれそうなチームなら市民も多少は理解するだろう。去年も下位から2番目？！          観戦しても応援は少ないし、全然盛り上がりません          そんなところに、市民の税金が大量に使われてしまうなんて          そもそも愛鷹運動公園は県が管理しているのだから県が出すならまだ話はわかる。</p> <p>沼津市にそんなに使える税金があるなら、市民のために使ってほしいです          ・沼津市民が市内で使えるプレミアム商品券の発行          ・各世帯に1万円ずつ配布 など・・・</p> <p>もう1度、税金の使い方考え直してほしい</p>	<p>アスクラロ沼津への市の支援に対し、貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>今回の愛鷹競技場の照明改修については、ご指摘のとおり県営の施設であることから、アスクラロ沼津及び市は、県と協議・調整を進めてまいりましたが、アスクラロ沼津が自ら改修を実施することで県の内諾を得ました。今回の改修は、Jリーグのスタジアム基準に適合させるための改修ですが、サッカーだけでなく陸上やその他の大会の開催にも資する、市のスポーツ振興の観点からも必要な改修と考え、市としても支援を行うものです。</p> <p>これらスポーツの振興により、例えば、トップアスリートと子どもをはじめ市民との交流による豊かな地域社会の形成や、スポーツを活用した観光交流人口の拡大による地域経済の活性化など、地域にとって多くの効果があることから、市では「スポーツを活用したまちづくり」を推進しています。</p> <p>アスクラロ沼津は、市内において、選手やコーチが楽しくサッカーや運動を小学校児童に教える巡回サッカー教室「全力教室」や、自閉症児サッカー教室「みんななかま」、脳性まひ児サッカー教室「CPスクール『アスバラ』」等障がい児対象の教室、沼津市老人クラブ連合会「すこやか沼津」や沼津社会福祉協議会等と連携した高齢者対象のスポーツイベント、千本浜海岸での清掃奉仕活動「全力！千本浜クリーンアップ作戦」、災害時に活躍できる人材育成のための勉強会「全力防災隊」等を定期的に開催するなど、約30社の提携企業とともに数々の社会連携活動にこれまで取り組んできております。相手チームの応援に訪れた市外の方に対しても、市内観光案内のブースや市内飲食店の出張ブースを設置するなど、市内経済の活性化にも努めております。</p> <p>以上のことより、市では、Jリーグクラブであるアスクラロ沼津と連携しつつ、「スポーツを活用したまちづくり」を進めてまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。</p>	ウィズスポーツ課
6月15日	7月5日	<p><b>職員採用について</b>          今年も広報に職員採用のおしらせができました。          毎年離職者が多いような気がしますし臨時職員の人数も増えその方達の賃金に見合わない労働についてはどうお考えでしょうか？          正職員よりはるかに働きぶりが良い方もおられ、その方々にその課の長の方は、採用試験を受けるよう指示しないのでしょうか？          又は、その課で臨時採用から正職まではいかなくとも準職にステップアップできる制度を沼津市役所はつくれないもののでしょうか？          箱物建築にお金をかけ税金を使うなら職員採用に見直しをしてほしいと思います。</p>	<p>職員の採用につきましては、地方公務員法に規定されている平等取扱いの原則に基づき、受験者の資質や能力、市職員としての適性を把握するため、筆記試験をはじめ、面接、小論文、事務能力検査、適性検査による競争試験を実施しております。</p> <p>ご指摘の臨時職員につきましては、関係法令の改正により、現在、会計年度任用職員として任用しております。会計年度任用職員につきましては、一般職の非常勤職員として一会計年度を超えない範囲で任用を行っており、その職務内容や経験年数等により適正に報酬を決定しております。</p> <p>会計年度任用職員が職員採用試験を受験することにつきましては、個人の意思によるものであるため、所属長が会計年度任用職員に対して採用試験を受けるよう指示することはできません。</p> <p>また、準職につきましては、法令上、準職を設けることはできないこととなっております。また、会計年度任用職員として任用されている場合であっても、正式採用に際してはいかなる優先権も与えられません。</p> <p>今後も、職員採用につきましては、市政のために働く意欲と能力を有した職員を採用するよう努めてまいります。</p>	人事課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
6月15日	7月20日	<p><b>沼津市御用邸の改善依頼</b></p> <p>昨日、テレビで沼津御用邸のアジサイの報道があり、どんなものかと楽しみに行きました。数十年ぶりの訪問で、期待していたのですが、行ってみて、あまりに乱雑な状態にがっかりして帰ってきました。</p> <p>梅の木は枯れたまま、竹垣は壊れたまま、松は枯れ放題、歴史民俗資料館は、不要な事務用品やら道具が放置されてまま。どういことでしょうか？元御用邸で、天皇家がご利用なさっていた施設とは程遠い状態です。現在は、国から市へと払下げされていると聞きましたが、もし沼津市が管理しているならば、改善していただきたいです。民間委託しているのであれば、改善するようにはしていただきたいです。一度、園内をご覧になってみてはいかがでしょうか。情けない管理状態です。これでは、他県や他市町の方に、来ていただきたいとは言えないと思います。</p>	<p>この度は沼津御用邸記念公園及び歴史民俗資料館にご来場いただくとともに、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>まず、歴史民俗資料館の玄関前の道具類につきましては、小学生向けの体験学習にて使用する挽き臼や火打ち金等の道具類を、来場者の皆様にもご覧いただけるように展示していたのですが、今回のご指摘を受け、あらためて現地確認を行い、整理整頓を行いました。</p> <p>梅の木については、当地特有の強い潮風や砂地であることによる乾燥のため、梅が育ちにくい環境ではありますが、防風フェンスの設置や職員が水撒きするなど、梅の保全に努力しております。また、技術が必要な梅の剪定および施肥については、専門業者に委託し適切な管理をしております。残念ながら枯損してしまったものについては、今年度計上済みの予算により、速やかに伐採除却を行い、景観に配慮することとします。</p> <p>園内外の通路縁端部などに設置している竹垣については、予算の範囲内にて段階的に補修を進めてきましたが、今後は景観改善と適正管理が行えるよう、老朽化による破損状況を踏まえ、順次、必要に応じて景観を損なわないシンプルな構造のものに変更してまいります。</p> <p>松林については、平成28年10月に「旧御用邸苑地」として名勝に指定されたことを受け、令和2年から松の育成・景観改善を目的に過密木や枯損木を年間200本程度、除間伐しております。伐採や清掃により生じる枝葉は、廃棄処分前に一時的に公園内に置く必要がありますが、なるべく外観を損なわないように工夫を努めてまいります。</p> <p>旧沼津御用邸苑地内の整備や管理については、皇室の文化、植生や庭園、景観デザインなどの専門家などで構成する整備委員会に諮り決定しているところですが、指定管理者による清掃の頻度を増やすなど適正な公園管理に努めて参ります。</p> <p>皇室ゆかりの本公園は、本市にとって大変貴重な伝統文化資源・財産であると考えており、本公園を多くの方々にご来園いただけるよう精一杯努力してまいりますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。</p>	緑地公園課 文化振興課
6月17日	6月28日	<p><b>原駅前駐輪場について</b></p> <p>原駅前の駐輪場の整理をされている高齢の方々がありますが、整理するのはとてもいいことだと思います。が、それほどスペースが無いわけでもないのに無理やり詰めたりするのはどうかと思います。移動時にドミノ倒し状態の時を何度かみましたし、無理に詰めて隣や前の自転車と接触しへこみなどもできました。無理な移動は止めてほしいです。</p>	<p>ご指摘のありました原駅自転車等駐輪場を含む市営駐輪場については、高齢化社会における高齢者の雇用促進の観点を踏まえ、沼津市シルバー人材センターに管理を委託しております。管理人に対しては、市がマニュアルを用いて研修を実施し、利用者の方々に対する適切な対応・駐輪場内の整理方法についても指導しているところです。</p> <p>今回ご指摘をいただきました管理人に対しましては、沼津市シルバー人材センターを通じてご意見をお伝えし、駐輪場内の整理方法を改善するよう改めて指導いたしました。</p> <p>なお、原駅自転車等駐輪場につきましては、駅に隣接しているという立地から、利用率が高い日では8割を超える日もございます。このような点から、原駅の駐輪場管理人はできるだけ多くの市民の方が利用できるよう駐輪場内の環境整備に努めていることにも、ご理解いただければと思います。</p> <p>また、駅から遠い位置になってしまいますが、ラックのない駐輪スペースがございます。この場所はラックのある箇所と比較し、混雑が少ないことから、こちらのご利用もご検討いただければと思います。</p> <p>今後も管理人研修等において適切な駐輪場内の整理方法について周知徹底し、誰もが快適に利用できる駐輪場管理に努めてまいります。</p>	まちづくり政策課

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
6月21日	6月29日	<p><b>アスルクラロへの公金支出</b> アスルクラロへの2000万円もの支出は反対です JFLに降格しても一度チーム・行政・地域であり方を考え直すべきです</p> <p>・市民意識調査で市民の大半が応援していないチーム、市に寄与していないとされているチームに税金を支出することは適切じゃない</p> <p>令和3年度市民意識調査では、現地で積極的に応援する人8%、見に行かないが応援する消極的な人28%、全体の35%強程度しか応援してしない。そして市に対する影響の項目では影響がない30%となっている。市民から見てごく一部の人のために大金を投入することはいいのでしょうか。</p> <p>そして、市民意識調査の結果は市政に対して何も寄与していないということにもなるのではないですか。そうであるなら調査はやめてしまえばいいかでしょう。金の無駄です。 なお、ほかの方への回答にあったシビックプラウドは正しくはシビックプライドでは？。</p> <p>・J2に上がれないチームに未来はない 照明がクリアになってもJ3に居られるだけです。スタジアムの根本的な改修をしてJ2に上がれるようにしなければ、チームとしての魅力は減じます。昨年・昨年に昇格した宮崎、いわきを除けばJ2ライセンスを保持しないし申請していないJ3チームは沼津だけです。J2に上がれないクラブがまともな強化をできるとは思えません。チーム弱体化を発端とした降格問題が必ず出てきます。</p> <p>・クラブの姿勢の問題 先日、クラブ内でのコンプライアンス違反の記事がありました。 これとは別に、まん防期間中にアスル関係者(選手かスタッフかは不明です)と合コンをしたという知人の話を聞いていた私としては「やっぱり」という感想です。プロスポーツチームやスポーツクラブとして意識の低さが際立ちます。 不祥事に厳しい市長さんがなぜ支出を認めるか理解に苦しみます。</p>	<p>市民意識調査は、市民の市政に対する基本的な意識と関心度を把握し、市政運営の基礎資料とすることを目的に毎年1回実施するものです。</p> <p>市が進める「スポーツを活用したまちづくり」において、クラブの存在は、トップアスリートと子どもをはじめ市民との交流による豊かな地域社会の形成や、スポーツを活用した観光交流人口の拡大による地域経済の活性化などに寄与するものと考えています。そのような中で昨年度の調査結果を受け、市では、クラブの価値の顕在化を図っていく必要があるとの結論に達し、官民一体となったさらなる応援機運の醸成に取り組んでいます。</p> <p>コンプライアンス違反については、該当者に対する処分は既に行うなどクラブ側で厳に対処しており、また今後、全スタッフを対象に定期的にコンプライアンス研修を行うなど、再発防止に向け取り組んでいくと伺っています。</p> <p>アスルクラロ沼津は、市内において、選手やコーチが楽しくサッカーや運動を小学校児童に教える巡回サッカー教室「全力教室」や、自閉症児サッカー教室「みんななかま」、脳性まひ児サッカー教室「CPスクール『アスバラ』」等障がい児対象の教室、沼津市老人クラブ連合会「すこやか沼津」や沼津社会福祉協議会等と連携した高齢者対象のスポーツイベント、千本浜海岸での清掃奉仕活動「全力！千本浜クリーンアップ作戦」、災害時に活躍できる人材育成のための勉強会「全力防災隊」等を定期的に開催するなど、約30社の提携企業とともに数々の社会連携活動にこれまで取り組んできております。相手チームの応援に訪れた市外の方に対しても、市内観光案内のブースや市内飲食店の出張ブースを設置するなど、市内経済の活性化にも努めております。</p> <p>市では、Jリーグクラブであるアスルクラロ沼津と連携しつつ、「スポーツを活用したまちづくり」を進めてまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願いたします。</p> <p>なお、ご指摘いただいた市ホームページ上に公表されている「市民の声」の回答については、修正させていただきます。</p>	ウィズスポーツ課 生活安心課
6月22日	6月30日	<p><b>図書館駐車場の減免について</b> <b>図書館駐車場の減免対象拡大</b> 子供に本を探すのに時間がかかる。DVDも借りるとさらに。小学生以下の家族は1H駐車場無料とかにしてほしい。そうすると子供の利用がもっと増えるのでは？</p>	<p>日頃より、沼津市立図書館をご利用いただきありがとうございます。 当館駐車場は、限られた駐車スペースを効率よく皆さまにご利用いただくために、無料時間を30分といたしております。</p> <p>無料時間を1時間に延長した場合、図書館利用以外の目的で利用することが想定され、図書館をご利用される方の駐車に支障をきたす恐れがありますので、現状では無料時間の延長は考えておりません。</p> <p>なお、未就学児をお連れの方には土曜日、日曜日、祝日及び夏休み期間を除き、最大で2時間無料といたしております。</p> <p>なお、図書館資料につきましては、市立図書館ホームページから本を探す・予約をするサービスや、予約した本を各地区センター図書室で受取・返却が出来るサービスもありますので、併せてご活用ください。 また、「ぬまづ電子図書館」ではインターネット上で電子書籍を借りて読むことができますので、こちらも是非ご活用くださいますようお願いいたします。</p>	図書館



受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
6月24日	7月6日	<p><b>ゴミの分別・減量ガイドブック改訂時における変更箇所の連絡徹底について</b>  ○提言要旨  令和4年度に入り「ゴミの分別・減量ガイドブック」が全世帯へ配られたが、年月が経過してこれを改訂する場合には「分別方法の変更による混乱」を避けるため改めて全世帯に配布を行うか、変更箇所について広報掲載やチラシ配布などによる情報伝達を確実にやって欲しい。  ○提言事由（現状の問題など）  令和4年度に入り「ごみの分別・減量ガイドブック」をリニューアルして全世帯へ配布した事は「ごみの出し方の徹底」を行う面で有意義だったと感じます。今後も市民のみなさんへの周知徹底をお願いしたい所ですが、自治会において会員のみなさんに正しい排出をお願いする立場から要望がございます。  ごみの分別・減量ガイドブック（旧ごみの出し方便利帳）については、私は沼津市に転入する際の1回しかいただいておりませんが、その後も不定期のサイクルで改訂されております。そこで困っている点が「ごみ分別区分がいつのまにか変更されてしまっている」というものです。ごみ排出ステーションで立ち合いをしていますと「排出区分が間違っている」とトラブルになるシーンをよく見かけます。その原因を辿りますと、改訂される前の「古いごみの出し方便利帳」に従い分別されているため改訂後（現在）の正しい分別区分に適合しないという原因に行き着きます。確かに自治会に残っている過去の資料を見ますと令和元年10月改訂の際にカーボン製のゴルフクラブ、照明器具が資源回収から埋め立てへ変更、同2年6月改訂の際に布団カバーが資源回収から埋め立てへ変更されるなど区分変更されているのが見られます。誤って排出された方は、改訂を知らず自分の便利帳に従って正しく分別したつもりでも排出する際に「間違っている！」と注意される事で不快な気持ちになってしまいます。このような「時間経過により異なる資料で分別される間違いやトラブル」を回避するため、ガイドブック改訂の際には改めて全世帯へ配布いただきたくお願い致します。市内には9万を超える世帯があり予算的に厳しい面もあるかとは思いますが、全世帯配布が難しいのであれば最低限「変更した箇所」についての新旧対照表」だけでも広報ぬまづへの掲載やチラシ配布などにより確実に伝達いただきたくお願い致します。</p>	<p>廃棄品目の区分変更につきまして、製品素材の変化に伴うごみの多様化、また、資源物の循環に際し、素材別のリサイクル化が進んでおります。本市としては柔軟に対応していきたいと考えております。  市民の皆様には、この旨ご理解いただきまして、ガイドブック改訂版の配布検討のほか、広報ぬまづへの掲載や回覧板等を活用したチラシ配布、ごみ分別アプリ「さんあ〜る」での情報発信など、分別ルールの更新情報が確実に行き届きますよう周知に努めてまいります。</p>	クリーンセンター管理課
6月27日	7月15日	<p><b>バスケットとの連携</b>  昼のnhkニュースでベルテックスとの協定締結のニュースを見ました。静岡以外とは初めてとの協定と。いつも後手後手の沼津市だがよくやった。スポーツの中では凡そマイナーなフェンシングなどに傾倒するよりは競技人口を考えればよほど有益だと思います。  さてそこで1つ御提案。バスケットに親しむ端くれとして沼津市は町中にバスケットを楽しめる公園がないと思います。都会なら中央公園のようなところにそんな公園があるがトイレの裏手辺りにバスケットコートを作れないか？もしくは狩野川河川敷に作れないか？沼津市は昔からバスケットが盛んであることは御承知の通り。お金はベルテックスが出してくれるのでは？御検討願いたい。</p>	<p>スポーツは、健康や体力の増進に資するとともに、人々の親睦や交流を深めるなど、豊かな地域社会の形成に大きな役割を果たしていることから、本市では「スポーツを活用したまちづくり」を進めております。そのような中、バスケットボールの振興については、今回締結したフレンドリータウン協定に基づき、7月2日に、ベルテックス静岡の選手による「トップアスリート教室」を小学校高学年を対象に開催しました。また、沼津市スポーツ協会と連携し、「沼津市スポーツ祭」バスケットボールの部を、小学生、中学生、成年男子・女子、壮年男子・女子と6部門にわたり毎年開催しております。今後も関係団体と連携し、バスケットボールの普及や競技力向上に努めてまいります。</p> <p>また、本市におきましては、鉄道高架事業の進展と合わせ、まちなかをヒト中心の空間へと再編していく方向性を「中心市街地まちづくり戦略」として打ち出し、令和元年度には駅北の道路空間を封鎖して、社会実験によりバスケットゴールを設置するなど、公共空間の新たな活用について試行的な取組も重ねております。バスケットボールに親しむ環境につきましては、必ずしもコートではなく、ゴールと一定スペースの確保によりその環境づくりも可能と思われれますので、地域のご意見なども聞きながら、中央公園や狩野川河川敷に限らず、まちなかの低未利用地の活用も含め、市民の皆様がスポーツを楽しめる空間の活用方法を検討してまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしく願いたします。</p>	ウィズスポーツ課

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月27日	7月14日	<p><b>消防団について</b>  現役消防団の知人  古い体質から脱却し時代に合わせたやり方をお願いします。  苦労されている現役の知人(ライローゼ気味)から聞いたり、実際に見学した話をもとに声を挙げさせてもらいます。  まず、本職ではないことが前提  毎月2回ほど消防車の点検とホースを使った吸い上げ、放出の点検、夜間の巡回、これは理解できます。  しかし、車の点検時や並び方・声の掛け方・手足の動き方が複雑で覚えられないといけないようで、見ていて非常に不愉快と疑問を感じました。彼らは本職でもない、プライベートや本職があって、そこまで求められるのは大きく違うと思います。規律やら、メリハリなどと言いますが、人によって言っている事が違っており、先輩、後輩で記憶違いな場面が生まれています。そりゃ混乱がでますよ。彼らは自衛隊でもない。  高検も、わざわざ隊列作らず普通にチェックシート持って簡易的にやるべきです。  特に複数で動きを合わせた行為は、覚えなきゃいけない感が出ています。のちのちの後輩に教えなきゃいけない、なかなか出れない隊員にも負担、悪循環です。  本当に消防団が必要と思うなら、なぜ、人が集まらないのかと真剣に考えて実行にうつってあげてください。  過去の市民の声、消防団への意見を聞いて、各消防団に委ねている感じからしてやる気が見られません。  自身やお子さんがない方は参加しやすいかもしれませんが、くだらないお披露目、各町内の消防団員の点検、お祭りの参加、他消防団との合同訓練何でもかんでも活動を入れすぎ、お金の問題ではなく、やれる人員が揃ってこれていない、現実に子供がいる家庭、職業柄的に多忙な方には厳しいと思います。  日中帯の出初式や自治会へのお披露目は廃止して、彼らが本来夜活動している時間帯に、消防署職員、第三者の市職員らが直接視察させ現役隊員だけでなく、一団員にも気持ち聞いて、やりやすい環境作り、参加しやすい活動に改善していくのが必要だと思います。  また聞いていると、訓練の中にある隊列や車の乗り方、別隊員と動きを合わせた動き、これ本職でやらないですよな？  訓練時には本番では差用しない靴などを使い、これも本職ではしませんよね？非現実的な話多々  見栄えから正そうしていますが、抑えるところがずれており、まず考えという中身から整えるべきです。  1消防団だけならば、改善の余地はありそうですが、他消防団と共同訓練になると、また覚えていたことにズレを発生し困らせています。  市民をこき使わずです。  大きな消防車よりもコンパクトな車にして消防職員を雇えるお金に回した方が・・・  覚える必要がない、誰が出ても困らない環境作り、会社なら即正されますよ。  共同訓練、披露目、訓練、隊列や規律を廃止し、簡易的な点検と巡回？程度に縮小するか、消防団を廃止すべきです。  横浜や大阪などの廃止した自治会を参考にすべきです。  消防団に所属したから参加できます、やれますという認識は大きな誤解です。  本職やプライベートに支障が出たらどうされますか？  この知人や他の団員に何か起きる前に早急な改善を沼津市へ求めます。</p>	<p>消防団の活動に関し、貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>消防団は火災をはじめ、近年、多発化・激甚化する大雨等の気象災害に対応し、地域の安全・安心を守るために活動しております。</p> <p>そのような中、消防操法大会を前提とした訓練が消防団員の大きな負担となっているとの指摘があることから、消防操法におけるパフォーマンス的な動作やセレモニー的な動作の見直し、消防操法大会の代表輪番制の導入などを検討しているところです。  また、消防団協力事業所表示制度や消防団応援の店制度の導入など、消防団員が活動しやすい環境を整えるとともに、消防団員の処遇改善の一環として、令和4年度から出勤報酬の引上げを行っております。</p> <p>ご指摘のありました訓練の指導方法の統一につきましては、訓練の指導教育を行う訓練指導員において指導方法の研修を行い、統一を図っているところです。  また、消防団の訓練披露において行われる「消防操法」につきましては、消火活動における基礎的な動作をまとめたもので、消防団員が火災現場の最前線で組織的に安全に活動するために大変重要なものと考えております。</p> <p>このような状況を鑑み、本市においては、基礎的な訓練としての消防操法とともに、地域の実態に即した災害現場で役立つ訓練の導入につきましても、検討しているところです。</p> <p>今後も消防団員が活動しやすい環境整備と訓練等の負担軽減について、引き続き検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。</p>	危機管理課
6月30日	7月15日	<p><b>沼津市自主運行バス西浦線</b>  1.沼津市立病院へのアクセス確保のための直通運転について  現在、西浦線は沼津駅南口より先、富士急シティバス江原公園経由沼津市立病線に直通運転しておりますが、下記の便の経由地の変更等、要望します。  (1) 江梨07:11発(林校日07:24発)→藤井原08:16→沼津駅08:31着、08:40発→直通  (2) 沼津駅07:50発→東桃郷循環→藤井原08:12→沼津駅08:34着、08:45発→直通  この2便においては藤井原より沼津市立病院まで約5分差で同一の経路を運行しており、どちらか1便は小屋敷経由→ららぽーと沼津経由に変更の対応をお願い致します。</p> <p>2.土日祝ダイヤの18時台の運行について  2022年4月1日の改正により、  土日祝  17時 25分 50分  19時 25分  となり17時50分から次のバスまで1時間30分空き大変不便です。  つきましては18時台の増便をお願い致します。</p>	<p>本市では、「沼津市地域公共交通計画」に基づき、利便性向上による利用促進を図ることを目的に、市内の路線全体を見直し、持続可能な移動手段を確保するため、随時バス事業者と協議をしながら皆様が利用しやすい環境づくりに努めております。</p> <p>ご意見を頂戴した藤井原から沼津市立病院までの便につきましては、運行しているバス事業者が異なっていることから調整が図られておらず、現状のダイヤ・経路となっております。このため、今年度待ち時間の平準化等も含め、バス事業者とダイヤの見直しについて協議をしております。なお、小屋敷経由→ららぽーと行への経路変更につきましては、バス事業者が利用状況を踏まえた上で経路を決定していることから、運行しているバス事業者に要望として丁寧に伝えてまいります。</p> <p>また、西浦線の土日祝日のダイヤにつきましても、全体のダイヤを調整しながら、空き時間の短縮についてバス事業者と見直しに向けた協議をしております。</p> <p>今後ともより多くの方々にバスをご利用いただけるよう利便性の向上に向け、バス事業者とともに公共交通の改善に取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。</p>	まちづくり政策課